

## 全校朝会の話 3月3日(月)

今日は、お話を読みます。聞いてください。

### 心に小さな灯りがともった

私は、学校で友達と話をしたり、休み時間に遊んだりすることが毎日の楽しみだった。そんな仲のよかった友達が、2週間ほど前、私から離れていった。でも、私にはその理由が分からなかった。登校すると、靴箱に上履きがない日があった。机の場所が変わっている日もあった。休み時間に、一人ぼっちで過ごす日もあった。ある日、教室に私の悪口が書かれたメモが落ちていた。その目を拾って読む私を見て、何人かが笑っていた。こんな日が続いて、わたしは、悲しくて学校に行くことがとてもいやだった。でもだれにも相談することができなかった。

今日、私が休み時間に一人ぼっちで教室にいと、ゆり子さんがそっと近づいてきて、「大丈夫？」と私に声を欠けてくれた。

清花さんも学校からの帰り道、私を追いかけてきて、「知らん顔をしていて、ごめんね。」と言ってくれた。

私は、その言葉を聞いて、涙があふれてとまらなかった。私の心に小さな灯りがともったように思えた。

\*いじめを許さない人権教育教材(兵庫県教育委員会)抜粋

私の気持ちやゆり子さんやさやかさんの声掛け、行動を考えてみてください。  
何か困ったことがあったら、先生や大人に相談してください。直接相談できない人は、相談窓口などがあります。一人で抱え込まないようにしてください。

『自分を大切に 相手を大切に』